

**第44号**

令和7年1月1日

編集発行

(公社)世羅町シルバー人材センター

TEL(0847)22-5160

FAX(0847)22-5161



**シルバー世羅**

**大 地**

公益社団法人 世羅町シルバー人材センター ホームページ <http://www.serasil.com/>



賀茂神社（賀茂）

**基本理念**

**自主・自立、共働・共助**

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと拝察申し上げます。日頃から、会員の皆さんには多様な分野で就業頂いており、センターを支えて下さっていますことに厚くお礼を申し上げます。地域の皆様には、センターセントーに対するご意見、ご期待の声をお寄せ下さるなど、誠に有難く感謝しております。昨年十一月末に国立社会保障・人口問題研究所が発表した都道府県別世帯数の将来推計によると、二十五年後の二千五十年には、全世界帯に占める一人暮らしの割合が二十七都道府県で四〇%を超えるとあります。六十五歳以上の一人暮らしは全国で十三・二%（二千二十年調査）から二十・六%（二千五十年）へ上昇すると推計されています。少



## 新年のごあいさつ

理事長 重田善吉

子高齢化が進展し、長期的な人口減少時代に入つてお  
り、働き手が激減する厳しい将来像が見え、労働力不足が深刻化していくことが明らかです。働く意欲のある高齢者に、生きがい就労の場を提供するとともに人手不足等の地域の諸課題にも貢献するシルバー人材センターの重要性と、機能の充実を図ることが求めら  
れていると自覚しております。

しかしながら、シルバー人材センターを取り巻く社会的環境は、変化し続けており、この変化に対応していくことに並々ならぬ努力が求められようとしています。

その一つが、フリーランス新法への対応です。フリーランス法（特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律）が昨年十一月一日に施行されました。

フリーランス法は、会員などの個人事業主（フリーランス）を保護するための法律であり、センターはこの法律の趣旨に従つて事務を推進しなければなりません。当センター人材センターの取り組みは遅れていますが、今後、会員・発注者の皆さ んにご理解いただくため、説明の機会等を設けていきたいと考えています。センター発展のために、より強力に財政の健全化・会員の増強、就業先の開拓等を進め事業運営に取り組んでいく所存です。皆さんのご理解とご支援をよろしくお願ひ申し上げます。

結びになりますが、本年も会員はもとより町民の皆様が健康で、明るく希望に満ちた幸多い年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年が会員皆さんにと  
つて幸せな楽しい一年になり  
ますように切に  
頼つて下さい。



謹賀新年

## シルバー世羅

新年あけましておめでとうございます。

本年も皆様が健康で安全にご活躍いただき、明るく笑顔で過ごせる世羅のまちづくりにご協力賜りますよう、よろしくお願ひ申しあげます。

全国的な少子高齢化の波はとどまることなく、人材不足は大きな課題となっています。世羅町においても人口減少に対する立地適正化計画などによるベットタウン化構想を進め、住環境が向上し若い世代に選んでいただけるよう魅力発信に努めてまいります。

「駅伝のまち」として多くの大会が行われていますが、公道を使うことから沿道の美化で多くの方にお世話になつております。貴会におかれましては、公共施設の景観美化に細やかな対応をいただいて



### 新年のご挨拶

世羅町長 奥田正和

います。町の現在の課題として、道に張り出した樹木の伐採依頼への対応があります。

安全確保が急務であり、担当課において対応するものの台風や積雪での倒木もあり、追いついていない現状もあります。影切ができる場所では日当たりが良くなり、凍結が早く解決できていると聞いています。対応策を早急に進めてまいります。

これまでの豊かな経験と技術により、要望に沿って献身的に就労いただいています。今後も皆様への期待は増すばかりと思います。お互いを気遣い、仲間とのチームワークを大切に、町の発展に寄与頂きますように願っています。

輝かしい新年的始まりに貴会の益々の発展を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、日頃より「自主・自立、共働・共助」というシルバー人材センターの理念に基づき、長年培つてこられた経験や技能を活かされるとともに町民の皆様の要望に応えられ、町施策の実施にお力添えいただいておりますことに心より敬意を表するところです。

「生涯現役社会」の実現に向けて取り組みを進められて

新年あけましておめでとうございます。

世羅町シルバー人材センターの会員の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

平素から町議会に対しまして、格別なご理解とご支援、ご協力を賜り感謝申し上げます。

シルバー人材センターの会

員の皆様におかれましては、日頃より「自主・自立、共働・共助」というシルバー人材センターの理念に基づき、長年培つてこられた経験や技能を活かされるとともに町民の皆様の要望に応えられ、町

結びに、世羅町シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様には健康に留意され安全に就労されますことを祈念し、新年のご挨拶とい



### 新年のご挨拶

世羅町議会議長 高橋公時

おられるシルバー人材センターの果たされる役割は今後益々重要となり、大いに期待するところです。

議会といた即使でも、高齢者の方々が健康で生きがいを持ち、社会参画できますように「安心して幸せに暮らせる健康・福祉のまちづくり」の充実に向け取り組んでまいります。

おられるシルバー人材センターの果たされる役割は今後益々重要となり、大いに期待するところです。

議会といた即使でも、高齢者の方々が健康で生きがいを持ち、社会参画できますように「安心して幸せに暮らせる健康・福祉のまちづくり」の充実に向け取り組んでまいります。

## 会員の紹介 今年の

年男  
(17名)

年女(6名)

社会貢献かもしません。

赤屋 生田 そのえ  
大田荘歴史館で働き出し  
て三年。業務内容は主には  
受付と掃除で、働くといつ  
ても一か月に平均四、五日  
のスローペースで働いてい  
た。

会員の皆様、お互いに楽しい毎日を過ごしましょう。

あけましておめでとうございます。

お迎えのこととお慶び申しあげます。

その中で気づいたことがあります。一つは、世羅町は良い町だということです。来館者から時に「世羅は歴史のある町ですね。」町レベルでこのような建物がありすごい。文化度が高いのですね。」と言われます。なんだか嬉しくなります。少し誇らしくもあります。

二つ目は、年齢を重ねても働けるという幸せです  
又、働くことにより少しばかり社会貢献しているのか  
もと感じられることです  
第三(?)の人生を楽しむための収入源ぐらいの軽い  
気持ちでしたが、仕事の上で自分の行動や言葉が誰か  
の心を明るくしたり、笑顔を増やしたりしているとし  
たら、それはほんの少しの

私はシルバー人材センターに入会して約十年になります。最初は、どんな仕事をするのか、私に務まるのかと入会を少し躊躇していましたが、ちょうど前の職場の先輩から誘われ入会し、活動するならグレーが動きやすいと思い、主に草刈作業をされている作業班に入りました。

おかげさまで、シルバーの諸先輩に日々御指導を受け現在に至つております。この間、一般家庭の草刈

今後も、体力・気力と相談しながら続けてゆきたいと思います。

現在、全国的にシルバー会員の減少問題があります。背景に定年延長の問題等もありますが、やはり定年後は体が動く限りシルバー人材センター等で活動し、心身のリフレッシュを図り、健康を保つことが重要ではあります。

現在は主に五月下旬から十月末までぶどう農園の諸作業に従事しております。私にとつて、ぶどうの作業は全く未知の作業で無事でできるだろうかと不安でした。やはり、慣れない誘引作業で腰が痛くなり、とても続かないと思つております。がシルバー仲間に助けていただけき今まで続けており

り業務に始まり、町道の草刈り業務、花苗移植業務、山林の木切り下刈り業務、防草シート張り業務、猪の柵設置業務、ビニールハウス設置業務、ぶどう農園の諸作業（ビニール掛業務・誘因・摘果・摘粒・袋掛け・選果作業）など、様々な仕事に従事させていただけきました。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご健康とご活躍をお祈り申し上げます。今後ともよろしくお願ひいたします。

下津田 奥村 則明  
明けましておめでとうござります。

自営の私も時代の流れで取引先も、後継者不足で減少していく中、シルバー会員のAさんのですすめがあり一年半が過ぎました。今思いますと県外、町外の仕事が多く出張の多い仕事でその為町内のこととはあまり分かりませんでしたが、草刈りで多くの場所に行かせてもらいい、町内には色々な場所があるなと感心しました私も七十一歳になり体力も低下してきましたが!!自分なりに精一杯働くよう努めます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

# 事務局 だより

## シルバー人材センター活動への 支援要請行動

9月11日重田理事長、信恵副理事長、仁井事務局長が世羅町長を表敬訪問し、シルバー人材センター事業の推進に必要な補助金の確保、公共事業の発注の確保、さらに安定的な事業運営が可能となるよう契約事務における適切な対応を要望しました。



支援要請行動

## 令和6年分確定申告

確定申告に必要な令和6年分（令和6年1月～令和6年12月）の「配分金支払証明書」は、令和7年1月に郵送しますので、申告してください。

配分金収入は所得税法上「雑所得」に区分されます。

雑所得は、原則として雑所得の総収入額から必要経費を控除できます。

また、公的年金等を受給している会員は、公的年金等控除が受けられます。

個人年金等その他の雑所得がある方は、計算が異なりますので注意してください。

なお、派遣労働については、別途ご案内いたします。

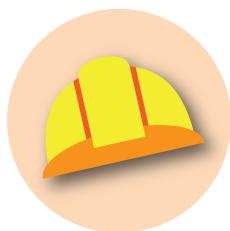


### ■ヘルメット購入助成について

ヘルメットには耐用年数があります。買い替えを検討されている会員は、助成いたします。

助成金 1,000円 上限です。

助成を受けられる会員は、領収書を事務局へ提出してください。



### 就業報告書は早めの提出を

就業報告書は、発注者への請求や配分金の計算基礎となる重要な書類です。作業が終わりましたら、**発注者の確認印や誤記入・記入漏れがない**よう早めに提出してください。

月末までに就業される場合は、**翌月の2日まで**に必ず提出してください。

### 人事異動

(令和6年12月31日付)  
退職者 貞森 安江  
大変お世話になりました

(令和7年1月1日付)  
採用者 野異地春香  
よろしくお願ひいたします

# 「シルバーの日」社会奉仕活動

10月第3土曜日を「シルバーの日」として計画していましたが、雨天により延期とし、11月16日（土）に町内4か所の公共施設の草刈を参加者57名で実施しました。参加いただきましたみなさん、大変ご苦労様でした。



中央スポーツ広場周辺



世羅中学校周辺



西大田スポーツ広場



タウンセンター周辺

## 互助会グラウンドゴルフ大会

\*11月16日 \*せら夢公園  
参加者19名

入賞者

優 勝/伊藤	辰生
準優勝/田中	慶治
第3位/松木	孝良



## 生活支援員研修会

\*12月12日 \*世羅保健福祉センター 参加者5名

高齢者宅を訪問し、買物や掃除などの支援を行なう「訪問型サービス」を行なっています。研修修了者であれば従事できます。今回は参加者5名で実施しました。



## 会員親睦研修旅行

11月9日(土)好天に恵まれ、参加者52名 兵庫県姫路市へ向かいました。

姫路城では車窓からの眺めで、観光客の多さに驚きました。車内では、安全就業研修を行い、「高齢者の安全運転について」就業場所への行き・帰りの交通安全に気を付け、「事故0」を目指しました。

塩田温泉で昼食をとり、楽しい1日を過ごしました。



## 高齢者のインフルエンザは重症化することがあります。

流行する前のワクチン接種などが有効です。

### インフルエンザを予防する有効な方法

#### ① 流行前のワクチン接種が有効です

ワクチン接種を受けた高齢者は、死亡の危険が1/5に、入院の危険が約1/3から1/2にまで減少することが期待できるとされています。現行ワクチンの安全性はきわめて高いと評価されています。

#### ② 手洗いやアルコール製剤による手指衛生も有効です

手洗いで付着したウイルスを洗い落とすことや、アルコール製剤による手指の消毒もインフルエンザウイルスに対して有効です。



#### ③ 感染を広げないために“咳エチケット”を心がけてください

インフルエンザは、主に、咳やくしゃみの際に口から発生する小さな水滴(飛沫)によって感染します(飛沫感染)。普段から“咳エチケット”(①他の人に向けて咳やくしゃみをしない、②咳やくしゃみが出るときはマスクをする、③手のひらで咳やくしゃみを受け止めたら手を洗うことなど)を心がけてください。



# シルバー会員募集!!

町内に居住し、健康で働く意思がある方、原則 60 歳以上の方



剪定・草刈・草取・施設清掃・家事援助などの作業をされる方、大歓迎です。

## 入会説明会

■ 2025年1月14日(火)  
(令和7年) リ 2月12日(水)  
リ 3月11日(火)

●時間 午後1時30分から約1時間

●場所 世羅町シルバー人材センター会議室  
(世羅町西上原 123-3) 電話 22-5160

予約はいりません、お気軽においでください。

シルバー人材センターの会員の方はこんな仕事をしています。



所在地 世羅町大字賀茂1314  
祭神 品陀和氣命（応神天皇） 帯中津日子命（仲哀天皇） 息長帶比  
命（神功皇后） ほか

創建については社伝によると、平安時代の貞觀元年(八五九)に八幡宮の総本社である**豊前国宇佐神宮**(ぶぜんのくに うさじんぐう大分県宇佐市)から山城國男山の**右清水八幡宮**(やまの うしみず はちまんぐう京都府八幡市)への勧請の際に、邑長の藤原清文という人物が、長井浦(ながいのうら現在の三原市糸崎港・尾道市尾道港の説等がある)に出迎え、村民の安穩守護のため、賀茂村の宮迫に社殿

建立勧請を請願し御靈を分祀して、宮迫八幡宮を建立したと伝えています。

その後、室町時代末期（戦国時代）の天正年間(1573～1592)に当社が火災に遭った折、神宝の鈴が神社から見て南方山中の松の古木に掛っていました。これを見て、「八幡神がこの地に降臨したと考え、その地に移して、南方八幡宮と呼ばれるようになった。」(意訳)と伝えられています。

その後、明治41年（1908）に神田八幡社、翌42年（1909）に城府の天神社、大正3年（1914）に聖神社を当社に合祀して、社号を村名から現在の「賀茂神社」と改称されました。

公益社団法人  
世羅町シルバー人材センター

メールアドレス silsera@triton.ocn.ne.jp  
〒722-1121  
世羅郡世羅町大字西上原123番地3  
TEL (0847) 22-5160  
FAX (0847) 22-5161  
■西部連絡所  
〒729-6714  
世羅郡世羅町大字上津田10099番地28  
TEL (0847) 37-1095  
FAX (0847) 37-1096

- 会員数(令和6年12月末日現在)
 

男子	174名
女子	61名

明けましておめでとうございます  
会員の皆様には健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。  
今年は巳年です。ヘビは脱皮をすることから、新たな挑戦や変化に前向きになるといわれています。  
皆様にはシルバーの仕事社会奉仕活動、講習会、親睦研修旅行、等々に参加されていると思います。  
巳年、新たな事に一つでも挑戦して社会との繋がりを広げていけたら、自分自身の新発見にもなるのではないでしようか。  
入会動機はそれぞれ違いますが健康に気を付けながら一日一日を過ごしましよう。  
この一年、幸多き年でありますようお祈り申し上げます

● 広報委員 伊塚 槎元 康子・新谷 勉・福岡 幸治 善登 進 安石

編集後記